

平成 29 年 9 月



## 産学官連携日本酒プロジェクト



▲斎王まつり (6月3,4日)



▲伊勢志摩 SAKE サミット (5月28日)

彼らの代でどんな色を出していくのかがとても楽しみです。

私にとって『縁』であった『神都の祈り』が、今年度は多くの後輩たちが、活動に参加してくれています。

他県から来た私が、ここまで地域の方々と関わることができたこと、フランス・パリでのPRに学生として参加させていただいたことなど、この活動に関わった期間は私にとってかけがえのない2年間となりました。

プロジェクト開始時から関わってきた私にとって『神都の祈り』は、活動対象の『日本酒』ではなく、様々な人、場などの『縁』そのものになりました。

今年度は多くの後輩たちが、活動に参加してくれています。

昨年までは、製造に重点を置いてきましたが、今年度は販売と展開に重点的に行いました。

明和町で開催された斎王まつり、新道商店街で開催された日本酒サミット、鳥羽みなとまつり等に、オリジナルの屋台を用いて販売しました。

オリジナルの屋台を用いることで、メンバーそれぞれのアイデアを出し合い、行事ごとに屋台が変化していきました。

また、一人一人が試飲を配ったり、パンフレット片手に声掛けをしたり、それぞれの売り方を展開していきました。

活動実施主体：明和町防災企画課  
担当教員：千田 良仁 (教育開発センター)